



# かたしな



村内各保育所の卒園式

## 主 な 内 容

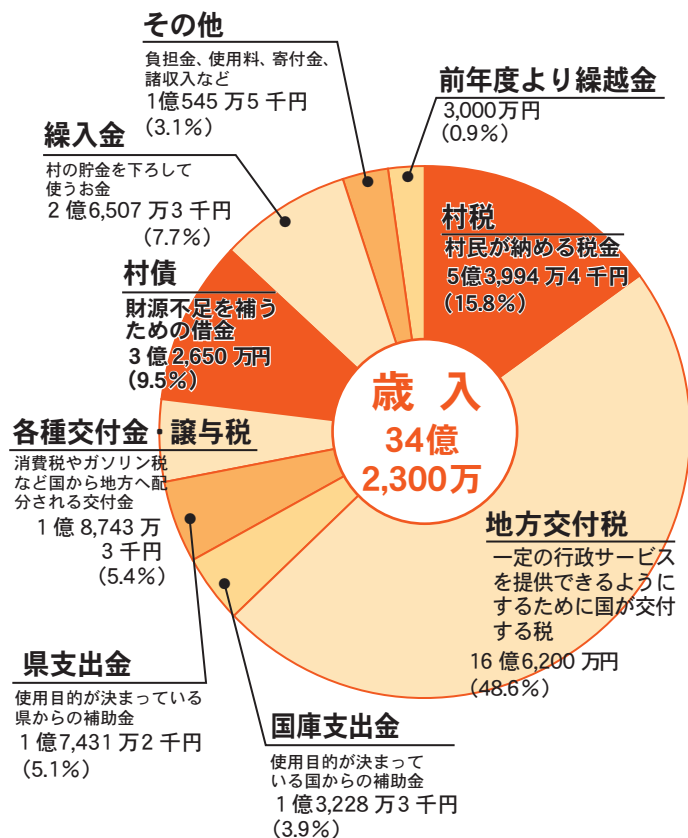
◆ 第1回定例会（3月議会）で決まったこと	2～4
◆ 議会基本条例の制定	5
◆ 一般質問	6～7
◆ 常任委員会	8～9
◆ 議案内容及び議決一覧	10
◆ 中学生議会の感想	11
◆ 議会活動	12

# 3月定例会で決まったこと

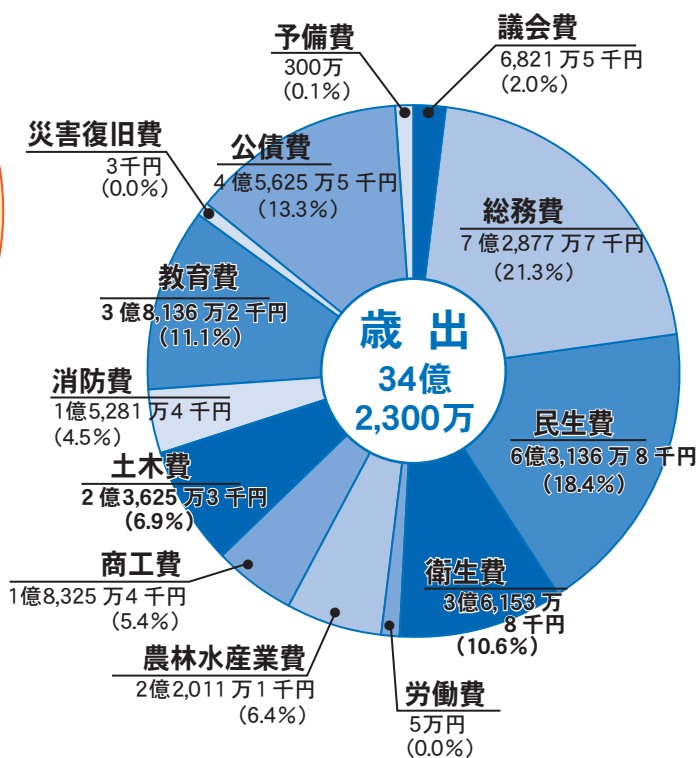
令和2年第1回片品村定例議会（3月議会）を、3月5日～13日までの9日間にわたり開催しました。令和2年度当初予算をはじめ、条例の制定・改正や廃止、農業委員会委員の選任、教育委員会委員及び教育長の任命、専決処分の報告、令和元年度補正予算などが提案されました。

議会は、予算説明会、各常任委員会と本会議で審議のうえ、すべての議案を全員賛成で可決しました。

## 令和2年度一般会計予算



前年度比△3.0%



## 令和2年度特別会計予算

(単位：千円)

会計名	予算額	前年対比(%)	一般会計繰入金
国民健康保険	788,779	101.2	47,529
簡易水道	116,720	146.1	13,238
介護保険	638,589	102.3	102,039
下水道事業等	141,080	148.2	77,516
後期高齢者医療	61,701	99.7	21,216
合計	1,746,869	106.5	261,538

# 令和2年度 一般会計当初予算の目玉

## 主要事業

(単位：千円)

事業名称	予算額	事業内容等
村税事務（課税客体調査）	16,302	地番図管理システムの航空写真を最新のものとし、課税の適正化を図る。
健康増進の推進	22,917	特定検診やがん検診の受診率向上、疾病の早期発見など、住民が検診を受診できる機会を設けるため、総合検診を実施すると共に各種検診をかかりつけ医等で利便性よく受診できる環境の維持。また、妊娠期から子育て期の支援充実を図る。
中学生海外派遣事業	4,219	次代を担う中学生の派遣を通して、外国の自然や文化、社会に触れてもらい、生徒たちの国際理解及び国際感覚の基礎を培う。さらに、台湾埔心郷と友好交流の目的のひとつである教育交流の具現化を図る
防災行政無線設置管理	95,775	令和元年度から継続事業として整備を進めている、防災行政無線のデジタル化を引き続き令和2年度完成予定で実施。
道路橋梁修繕工事	53,000	長寿命化対策により、老朽化した細工屋橋の修繕工事を実施。
OZE アカペラファンタジーフェスの開催	6,000	昨年度より開始した「OZE アカペラファンタジー Fes」を引き続き開催し、道の駅を活用した観光交流人口の増加を図る。

## 陳情審議結果一覧表

3月定例会において審議された陳情は、下記のとおり決定しました。

受理年月日	件名	陳情者	付託委員会	審議結果
令和2年 2月12日	「核兵器禁止条約の署名・批准」を求める意見書の提出を求める陳情書	沼田市恩田町20 利根沼田平和委員会 会長 佐藤 卓三	総務文教 常任委員会	趣旨 採択
令和2年 2月13日	年金支給の隔月支給を毎月支給に改める陳情	前橋市樋越町183-4 全日本年金者組合 群馬県本部執行委員長 代行 女屋 定俊 利根支部 支部長 林 マツ	総務文教 常任委員会	採択
令和2年 2月13日	若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める陳情	前橋市樋越町183-4 全日本年金者組合 群馬県本部執行委員長 代行 女屋 定俊 利根支部 支部長 林 マツ	総務文教 常任委員会	継続 審査

**意見書の提出** 内閣総理大臣に『年金支給の隔月支給を毎月支給に改める意見書』を提出しました。

### 片品村農業委員の選任

片品村農業委員が任期満了となるため、村長から下記14名を新たな農業委員として任命することに同意を求められ、議会は全員一致で同意しました。

	氏名	住所	氏名	住所
1	井上 正志	御座入	8 新井 隆	東小川
2	千明幸市郎	築地	9 笠原 照明	越本
3	星野 茂雄	下平	10 高山 勝彦	土出
4	飯塚 睦夫	摺淵	11 萩原 義春	戸倉
5	佐藤 四郎	花咲	12 原澤 俊男	鎌田
6	星野 重吉	花咲	13 星野 一子	東小川
7	千明 英治	東小川	14 石橋 順子	鎌田

### 新教育長に萩原明富氏

教育長の吉野隆哉氏が任期満了となるため、村長から新たに教育長として萩原明富氏（鎌田）を任命することに同意を求められ、議会は全員一致で同意しました。

### 新教育委員に矢内洋子氏

教育委員の萩原千春氏が任期満了となるため、村長から新たに教育委員として矢内洋子氏（東小川）を任命することに同意を求められ、議会は全員一致で同意しました。

# 令和元年度 補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後
一般会計（第4号）	△71,513	3,631,579
国民健康保険（第3号）	△3,569	797,873
簡易水道（第3号）	△2,887	84,261
介護保険（第2号）	△48,752	582,453
下水道事業等（第3号）	△1,810	107,654
後期高齢者医療（第3号）	△2,304	60,741

地方自治法第180条第1項の規定により  
専決処分の報告がありました

○片品村防災行政無線デジタル化整備工事の変更請負契約  
変更前契約金額 226,800,000円  
変更後契約金額 231,000,000円

## 星野栄二議長 全国表彰

星野栄二議長が「議会の運営及び地域の振興発展に特に顕著な功労があった」ということで、2月6日に全国町村議会議長会から表彰されました。



星野栄二 議長

## 星野栄二議長・千明道太前議長 群馬県町村議会議長会から表彰

星野栄二議長及び千明道太前議長が「議会議員在職10年以上（議長期間換算含）」という条件で、2月19日に群馬県町村議会議長会から表彰されました。



星野栄二 議長



千明道太 前議長

## 繰越明許費

(単位：千円)

会計名	事業名	金額
一般会計	役場本庁舎耐震改修設計業務委託	5,874
	小規模農村整備事業ダゴジ地区農業用排水施設整備工事	14,300
	小規模農村整備事業ダゴジ地区調査設計業務及び請負・出来高設計業務	1,122
	村道東小川・越本線 細工屋橋橋梁補修・補強詳細設計業務委託	26,500
	細工屋橋 橋梁補修・耐震・耐荷補強工事詳細設計業務委託積算業務委託	649
	三松橋 橋脚基礎補修工事	13,500

**ワンポイント解説**  
繰越明許費  
前年度予算を用途と金額を明らかにして翌年度へ繰り越す費用です。

## 条例の制定・一部改正・廃止

- ◎議会基本条例の制定  
議会を活発な議論の場とするため、議会の基本理念、議員の責務、活動原則を定めるため、新たに条例を制定
- ◎片品村議会の議決すべき事件を定める条例の制定  
片品村基本構想の策定や定住自立圏形成協定の締結などを、片品村議会の議決すべき事件と定めるため、新たに条例を制定
- ◎片品村保育所のあり方検討委員会設置条例の制定  
少子化が進み、各保育所で入所児童の人数が大きく減少している中で、保育所に通う子供たちが健やかに成長できるように保育所のあり方を検討するため、新たに条例を制定
- ◎片品村交通安全条例の一部改正  
片品村交通安全指導員設置条例の廃止に伴い、条例の一部改正
- ◎片品村国民健康保険税条例の一部改正  
刑事施設に収監されていた者が、国民健康保険税の減免を受ける場合に、収監されていた期間も減免できるように、条例の一部改正
- ◎片品村小口資金融資促進条例の一部改正  
利用者の返済負担軽減のための対策として、融資の借換制度を引き続き1年間利用できるように、条例の一部改正
- ◎片品村下水道条例の一部改正  
成年後見人等に係る欠格条項の見直しに伴い、条例の一部改正
- ◎片品村営武尊牧場観光施設利用料徴収条例の一部改正  
消費税が10パーセントに引き上げられたことに伴う武尊牧場キャンプ場施設の、利用料金の一部改正
- ◎片品村公平委員会設置条例の制定  
群馬県内の市町村、一部事務組合及び広域連合が効率的な公平委員会を運営することを目的として、共同設置することに伴い、条例の廃止
- ◎片品村交通安全指導員設置条例を廃止  
地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、交通指導員が非常勤特別職でなくなるため、条例の廃止
- ◎片品村職員定数条例の一部改正  
本村を含む34団体が群馬県市町村公平委員会を共同設置することに伴い、条例の一部改正
- ◎特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正  
「公平委員会委員」及び「スノーパル・オグナほかかスキー場事業検討委員会委員」を削除し、「保育所のあり方検討委員会委員」を加え、消防団関係の改正

# 片品議会基本条例 を制定しました

平成12年より始まりました地方分権は「地域のことは地域で決める」、つまり自治体運営は住民の意思に基づいて行う、という地方自治へと変わりました。自己決定・自己責任の範囲が一層拡大する中、議事機関である片品村議会の果たす役割は大きくなっていきます。

議会は村長が提案する政策を承認する議会ではなく、二元代表制の一翼を担い、議会の役割である議決権を行使し、村の意思決定機関としての役割を果たさなければなりません。

片品村議会は、『村民に開かれた議会』『政策の立案や提言を行う議会』『行政の監視及び評価を行う議会』を三つの柱とし、これらの機能の充実を図るための議会活動を行います。

そこで我々は受け身の議会から脱却し、議会を活発な議論の場とするため、議会の基本概念、議員の責務活動原則を定め、村民の負託に応えていく事を決意し、ここに片品村議会基本条例を制定します。

## 第一章 総則

### (目的)

この条例は片品村の議事機関である議会の役割を明らかにし、議会運営の基本事項を定めることにより、議会及び議員活動の活性化及び充実を図り、もって村民福祉の向上及び村制の発展に寄与することを目的とする。

## 第二章 議会及び議員の基本原則

### (議会の役割)

一 議会は、村民の代表である議員により構成する議事機関として、議決の権限を行使し、村の意思決定を担う。  
二 議会は、村民に開かれた議会を基本とし、村民にわかりやすい情報の発信に努めるものとする。  
三 議会は、村の課題の提起及び解決に向けた政策の立案及び提言を積極的に行うために、議員間で十分に議論し、議会としての合意形成を図るものとする。  
四 議会は、行政運営の状況を把握・分析し、適切な行政運営が行われているかについて、監視・評価するよう努めるものとする。

五 議会は、その機能を充実させるため、議会運営の改革を継続的に行うとともに、積極的な調査研究活動に努めるものとする。  
(議会活動の原則)

### 第三条

一 議員は村民の代表者として、村民の福祉の向上に寄与するために、活動し貢献しなければならない。  
二 議員は、議会が合議制の機関であることを認識し、議員間の自由な討議を尊重するものとする。

## 第三章 村民に開かれた議会

### (村民への情報公開及び情報発信)

一 議会は、本会議への村民の傍聴等を促進する積極的な取組を進めるものとする。  
二 議会は、議会活動について多様な手法を用いて積極的に情報の発信を行い、意思決定の過程等を速やかに、かつ、わかりやすく明らかにするものとする。  
(多様な村民参加及び村民との連携)

## 第四章 政策の立案及び提言を行う議会

### 第五条

一 議会は、村民の意見を議会及び議員の政策立案に反映させるために、アンケート調査等を行う。  
二 議会は、請願及び陳情を村民による政策提案と位置づけ、又は必要に応じて請願者、陳情者が説明や意見陳述を行う場を設けることができる。  
(議会報告会)

第六条 議会は、議会活動を報告するとともに、村民の意見を聞く場として、行政区長との懇談会を年1回行うものとする。

## (討議する議会)

第七條 議員は、議会が議員による討議の場であることを認識し、本会議及び委員会の審議において、議員間の十分な討議を尽くし、合意形成に努めるとともに、その経過及び結果について村民への説明責任を十分に果たさなければならない。

(政策立案及び政策提言)

### 第八条

一 議会は、議員間討議を尽くし、意見集約がなされた内容について、条例の提案、議案の修正、決議等に向けた政策立案を行い、又は村長等の執行機関に対し政策提言を行うものとする。  
二 議会は、議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図るため、議員研修の充実及び強化に努めるものとする。

## 第五章 行政の監視及び評価を行う議会

(監視機能及び審査機能の強化)

第九条 一 議会の審査における議員と村長との関係については、緊張関係を保持するものとする。  
二 議員は、本会議における議案質疑及び質問においては、広く村政上の課題を質問し、かつ、質問の論点及び争点を明確にしなければならない。

## (村長と議会との関係)

### 第十条

一 本会議における一般質問での議員と村長との質疑応答は一問一答方式で行う。  
二 村長には反問権を認める。「質問の趣旨・内容の確認等」のため、議長の許可を得て反問権を行使できる。

## (重要政策等における論点に関する情報の提供)

### 第十一条

一 議会は、村長等が提案する重要な計画、政策、事業等(以下「重要政策等」という。)について、議会の審議における論点に関する情報を整理し、議会審議の水準を高めるため、次に掲げる資料の提供を求めることができる。  
(一)重要政策等を必要とする背景  
(二)提供に至るまでの経緯  
(三)財源措置  
(四)将来にわたる効果及び費用

### 第十二条

一 議会は、予算及び決算の審査において、片品村総合計画に定める基本方針を踏まえ、当該審査に付される事業の評価に努めるものとする。  
(評価機能の強化)

## 第六章 災害時における議会の活動

### (議会災害対策室の設置)

第十三条 一 議会は、災害が発生し、又は発生するおそれがあるときは、迅速かつ的確に災害に対応できるように、議会災害対策室を設置し、被害状況の把握、村長等との情報共有、今後の対応について協議し、村民の安全確保と被害の拡大防止に努めるものとする。

二 議会災害対策室は地震、台風、その他の災害により、片品村災害対策本部が設置されたときは、直ちに片品村議会内に設置するものとする。

## 第七章 他の自治体議会との交流及び連携

(調査・研究体制の充実)

第十四条 議会は、分権時代にふさわしい議会のあり方についての調査研究を行うため、他の自治体議会と積極的な交流及び連携を図るものとする。

## 第八章 他の条例との関係及び見直し手続

### (他の条例との関係)

第十五条 この条例は、議会に関する基本的事項を定める条例であり、議会に関するほかの条例等の制定、改廃、解釈及び運用に当たっては、この条例との整合を図らなければならない。  
(見直し手続)

第十六条 一 議会は、この条例の目的が達成されているかどうかを常に検証するものとする。  
二 議会は、検証の結果、この条例の改正が必要と認められる場合には、適切な措置を講じるものとする。

## 附則

この条例は、令和2年4月1日から施行する。

## 村政を問う！

## 一般質問



萩原 和典 議員



尾瀬ほたかスポーツパークのグラウンド

**問** 尾瀬武尊高原スポーツパーク・クロスカントリーコースの冬季の利用について、具体案があるか聞きたいと思えます。

当コースは、群馬冬国体などの主要な全国大会開催に向け、totoの助成を受け整備されたコースですが、大会後の利用が少ない状況にあると思えます。コース

としての設定は、参加者、各チームからも高く評価されていますので、今後の利用価値も高いと考えます。冬季の利用についてどの様に活用していくのか、考えを伺いたい。

**答** (村長)

尾瀬武尊高原スポーツパーク・クロスカントリーコースの冬季の利用について具体案はあるかとの質問でございますが、当クロスカントリーコースは、平成二十六年に開催された全国中学校スキー大会及び平成二十七年に開催された国民体育大会スキー競技会のクロスカントリー競技会場として、武尊牧場の二合平及び三合平に整備されたコースと施設でございます。整備に当たってはtotoスポーツ振興助成金と県の補助金を活用し、平成二十五年秋に完成いたしました。標高1,500メートルに近いこのコースは一月、二月の厳寒期には非常に厳しい気象条件になります。また、会場までの道路を常時通行可能にするためには、

## テーマ

## 尾瀬武尊高原スポーツパーク・クロスカントリーコースの活用について

積雪量も多く距離も長いことから多額の費用が掛かるだけでなく、作業の困難さも伴います。このような理由により、質、量、金銭的にも万全な除雪体制が組める大会以外の開催は厳しい状況であると考えております。しかしながら、今年の冬はまれに見る雪不足で、村の小学生スキー大会の会場として使用することができましました。当面は、本年のような雪の少ない状況での競技、また練習場所としての利用となると考えております。さらには、三月、四月の天候が安定する残雪期での大会開催等、競技人口が減少する中、費用対効果も視野に入れ模索していきたくと考えております。

**問**

オフシーズンの陸上競技等の利用について伺います。準高地に当たるこのコースは、夏場でも5kmのランニングコースとして利用できるようになっております。スタジアムも400メートルトラックがあり、企業や高校、大学の陸上や駅伝チームの練習場所としても適

していると思えます。文部科学省の指定している準高地トレーニング地と比較しても、都心からの交通の便も良く利用が見込めると考えます。また、近年のランニングブームもありますので、一般の方も含めたPRや合宿等の誘致について考えを伺いたい。

**答** (村長)

オフシーズンの陸上競技等の利用について、合宿の誘致等をどの様に行っていくのかとの質問ですが、冬季の気象条件が厳しい武尊牧場は、グリーンシーズンの、特に夏は冷涼で、準高地と言われる標高を有し、首都圏からも近く、麓には宿泊施設があり、立地等、陸上競技も含めた高地トレーニング場所としてのポテンシャルは高いと考えておりますが、認知されていないこと、またコース整備、施設も十分といえない状況です。そんな中ですが、本年は尾瀬武尊高原スポーツパーク・クロスカントリーコースを利用してのイベント計画があり、村としても

**萩原和典議員**

先日、カナダのパラリンピックのクロスカントリーチームがこのコースの視察にも見えられました。このように海外からも興味を示されるコースです。ぜひ計画中のイベントで活用しながら広くPRし、利用価値を高めていただきたいと思います。

以上で私の一般質問を終わります。



武尊牧場クロスカントリーコース

## 村政を問う！

## 一般質問



北澤 佳子 議員

ここ何年か、日本各地での想像を超える災害が毎年のように起きています。気象庁による「命を守る行動をとってください」という言葉が災害のたびに増えていきます。二〇一九年の台風も甚大な被害がありました。被災地並びに被災者の皆さんの一日も早い復旧・復興を願い、心からお見舞いを申し上げます。

**問** 昨年の台風19号による被害についてですが、もう少し雨量が多ければ、片品村内でも大きな災害が起きた可能性があります。土出地区においては三松橋の橋脚の下が削れて、蛇籠や数本の木が流され、土砂が崩れました。今現在も土手にはひびが入った状態です。近隣住民の安全のために、今後の対策について伺いたい。

**答** (村長)

片品村では、議員ご質問のとおり、土出地区で片品川の



被災した三松橋

護岸や三松橋橋脚が洗掘され、橋脚の保護コンクリート下面が露出し、幅約5メートル、長さ約2メートル、高さ約70センチの空洞が生じました。今後の災害復旧工事につきましては、河川の護岸は河川管理者である沼田土木事務所において調査を行い、蛇籠から安全性を高めるためコンクリートブロックなどで施工する事になっております。工事期間などについては、今月中に発注して早期に復旧工事の完成を目指したいとのことでありました。また、三松橋橋脚復旧工事についても、早期の復旧に向けた調査を行い、橋脚の洗掘対策などの復旧工事を土木事務所との協力の下、護岸工事と平行して実施したいと考えており、この工事費用などにつきましても、三月定例議会でも補正予算を計上しておりますので、ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

北澤佳子議員

さらなる村民の安心・安全のための対策をこれからもスピーディーにお願いします。

**問** 片品村の防災マップを見ると、各地区に指定緊急避難場所があります。土出地区では、旧北小学校体育館が指定されていますが、土砂災害、風水害のときは指定緊急避難所からここだけが外れていないのではありませんかと思えます。防災マップを配るだけでなく、地域住民に周知されていないのではないかと思えます。ここ数年、国や県では防災対策はもちろんだ、減災にも力を注いでいます。片品村においても、防災・減災対策として地域住民に避難場所の周知、危険箇所の見直し、点検等が必要になってくると思いますが、考えを伺いたい。

**答** (村長)

群馬県は、平成21年度に土砂災害危険度判定調査を行い、村内の土砂災害警戒区域などを指定したことに伴い、地域防災計画を全面改定及び一部改定を重ね、指定緊急避難場所等を盛り込んだ防災マップを平成28年に全戸配布し、周知しているところでございます。旧北小学校体育館について

## テーマ

## 2019年10月の台風19号による被害、今後の防災減災対策について



旧北小体育館

1トしていきたくと考えています。その為防災士を各地区に配置するとともに自主避難計画も各地区順次策定を進めていきたいと考えています。避難場所や危険箇所等の周知については、現在、片品村ホームページ及び区役員会議等において、片品村防災マップの周知を行っておりますが、今後については、広報でも重ねてお知らせするとともに、避難場所等に看板等の設置をするなど見える化を進め、さらに周知徹底を行っていきたくと考えております。

北澤佳子議員

山本知事は、防災・減災に力を入れ、河川改修や防災マップ作成支援といったハード・ソフトの両面から集中的に取り組むとのことですが、片品村も自然景観を大切にしつつ、災害対応をさせていただけるよう早期働きかけをお願いします。

最近では、新型コロナウイルスの感染が拡大しており、これからの片品村の観光産業や村民への影響も懸念されます。行政においても、いろいろな対策をさせていただいていますが、村民一人一人の対策が大切だと思えます。また、これからの経済の動向も注視していかねばなりません。早く収束に向かうことを願って、本日の一般質問を終わります。



# 総務文教 常任委員会

## 協議事項

陳情について

### 【第一号】

「核兵器の禁止条約の署名・批准」を求める意見書の提出を求める陳情

### 意見

国が「核兵器禁止条約」への署名・批准を行っていないのは国益、外交政策を考慮していることと思われるが、核兵器が残虐で破滅的な大量破壊兵器であることは誰もが認めることであり、陳情の趣旨は理解できることから趣旨採択とする。

### 【第二号】

年金支給の隔月支給を毎月支給に改める陳情

### 意見

年金を毎月支給にすると支給者の事務負担の増加が予想されるが、多くの国民は月単位で生活を考えており、高齢者も現役世代同様生活実態に合わせて年金支給を毎月にし、安心して高齢期を送れるようにすることが重要であることから、本陳情の趣旨を理解し、国に対して意見書を提出すべきであるとして、全員賛成で採択とする。

令和元年度

補正予算について

今年度、数年続いてきた収穫祭をやめて、アカペラ・ファンタジーフェスを開催した事による経済効果は上がっているのか。

経済効果はあると判断している、各方面の注目度も高かったので来年度も開催したい。

### 答(村長)



アカペラファンタジーFES

令和二年度予算について

会計年度任用職員制度が新年度から始まるが、臨時職員時代と比べて給与形態は変わるのか。

### 答(総務課長)

臨時職員は賃金で支給していたが給料になり、基準時間勤める職員は、期末手当が支給になります。給料の額については基準がありますが、そ

それぞれの任用形態、経験年数等で変わってきます。

所管事務について

新型コロナウイルスの問題で対策本部を設けるという話があったが、どんな対策をとっていくのか。

### 答(教育長)

会議を書面で行ったり、学校関係では、全て休校にし、卒業式は規模を縮小し保護者と教職員の参加で感染症の予防対策をしながら実施します。

### 答(総務課長)

これまでに対策本部会議を2回開催しました。庁内では朝とお昼の2回、カウンター、来客用のイス、ドアノブ等の消毒を行っています。

### 答(保健福祉課長)

児童館は閉館してはいますが、放課後児童クラブを8時30分から午後6時まで開所しており、1日2回の館内消毒、朝



新型コロナウイルス対策本部

の検温、入館時の手指消毒等を実施しています。保育所では園児のお昼や3時のおやつの前、園児が帰った後に手の触れる場所等のアルコール消毒をしています。

小中学校を休校としているが、授業時間が少なくなっているが、夏休み等を短縮し授業時間を確保するのか。

### 答(教育長)

現時点では夏休みの短縮は考えていません。学校ではギリギリの時間では計画しておらず余剰時間的なものがあるので、計算上では新年度で対応できると考えています。ただ、実際に授業を進めて行く中で何かしらの対応をとらなくてはならない可能性はあります。

3月末でデイサービス施設「いろは」が休止になるが、利用者で影響を受ける人の対策はどうなっているのか。

### 答(保健福祉課長)

他の介護施設に対応をお願いして全員がサービスを継続して受けられるようにしたい。

### 議長

郡内では社会福祉協議会がデイサービスをを行っているの、片品も今後の検討課題としたい。

(委員長 千明 勉)





# 観光産業 常任委員会

## 協議事項

### 令和元年度 補正予算について

**問** 除雪費の消耗品で百五十万円の計上があるが、内容は何か。

**答** (農林建設課長)

武尊山観光開発(株)に貸し出していた古い除雪機が武尊牧場スキー場の閉鎖に伴いそのまま放置されていたが、修繕を行えば使用可能なため、北部浄化センターで使用するため、修繕費百八十万円とタイヤチェーンなどの消耗品として百五十万円を計上している。



整備する除雪車

### 令和二年度予算について

**問** 令和二年度は村道の修繕工事では、どの場所を予定しているのか。

**答** (農林建設課長)

村道の維持修繕工事の予定箇所は、鎌田・立沢線の下平地区、須賀川・築地線の法面鍛冶屋・山崎線、戸倉・富士見下線の舗装維持修繕、築地地内の舗装維持修繕、閑野・古仲線の舗装維持修繕を予定しています。

**問** 片品村振興公社の経営状況の説明を受けた中で、令和二年度は赤字経営となるとの説明であったが、この赤字分を一般会計予算で手当てしているのか。

**答** (むらづくり観光課長)

先日報告したものは、現状のまま何も手を打たずにいた場合で、これから様々な対策を講じて赤字を減らしていきたいこと、赤字を出したくないというところで、赤字分の補填を予算化はしていません。

**問** 林業振興一般経費で事業委託料の鳥獣害巡視員の費用の内容は何か。

**答** (農林建設課長)

鳥獣害巡視員の委託を3名の予定で、期間については、2名が6月から10月で、1名が5月から11月と、冬期間の12月から4月は3日に1日位のペースで考えており、巡視員の委託料については日額六千五百円、車の使用料と燃料



有獣害の被害を受けた畑

代で二千円の合計で八千五百円を計上しています。

### 所管事務について

**問** 小口資金融資の過年度分の状況、利子補給の合計額等を知りたい。

**答** (むらづくり観光課長)

平成21年度からの代位弁済は、平成27年度・30年度・31年度に各年度一件ずつの合計三件ありました。平成23年度に発生した東日本大震災を受けて、平成24年度から利子補給制度が開始され、借入も大幅に増えています。平成27、28年度は小雪の影響から借入も増えており、利子補給の引き上げにより利子補給補助総額も増えております。今後は、来年度にかけて、小雪の影響とコロナウイルスの影響で貸

し出しが増加するだろうと考えています。

**問** 新聞報道等で、今回のコロナウイルスに絡めて国が無利子の資金を貸し出すような情報が流れているが、村として情報の収集、村民への周知に努めて欲しい。

**答** (むらづくり観光課長)

村では、コロナウイルス対策本部を設置し、会議等を行っています。その中で、先ほどの無担保無利子貸付を含め、情報を集め、共有して、速やかに皆さんへお知らせするように努めています。

**問** 武尊牧場の今後の利活用について。

**答** (むらづくり観光課長)

クロスカントリーコースを含め、現在は武尊山観光開発(株)に指定管理者として管理を委託している状況ですが、標高が千五百メートルと準高地トレッキングができるような立地と都心から近い、ポテンシャルは高いと思うが、活用に関し積極的に取り組まれているとは思えない状況です。今後は、積極的に利活用したいという業者を募集したらどうかという話もあり検討して行きたいと考えています。

(委員長 萩原 正信)

## 第1回定例議会の主な議案内容及び議決一覧

議案番号	議案内容	議決結果	議員名											
			萩原和典	狩野孝夫	鹿野一郎	星野栄二	北澤佳子	星野吉弥	千明勉	後藤眞平	萩原正信	高山悦夫	千明道太	飯塚美明
議案第1号	片品村議会の議決すべき事件を定める条例の制定	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	片品村保育所のあり方検討委員会設置条例の制定	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	片品村国民健康保険税条例の一部改正	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	片品村交通安全条例の一部改正	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	片品村小口資金融資促進条例の一部改正	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	片品村下水道条例の一部改正	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	片品村営武尊牧場観光施設利用料徴収条例の一部改正	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	片品村消防団条例の一部改正	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	片品村基本構想の策定等を議会の議決すべき事件として定める条例の廃止	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	片品村公平委員会設置条例の廃止	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	片品村交通安全指導員設置条例の廃止	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
発委第1号	片品村議会基本条例の制定	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	群馬県市町村公平委員会の共同設置	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第1号	専決処分の報告	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第1号	片品村農業委員会委員認定農業者過半要件の例外	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号	片品村農業委員会委員の選任	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3号	片品村教育委員会委員の任命	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第4号	片品村教育委員会教育長の任命	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和元年度片品村一般会計補正予算(第4号)	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和元年度片品村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和元年度片品村簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和元年度片品村介護保険特別会計補正予算(第2号)	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和元年度片品村下水道事業等特別会計補正予算(第3号)	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和元年度片品村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和2年度片品村一般会計予算	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和2年度片品村国民健康保険特別会計予算	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和2年度片品村簡易水道事業特別会計予算	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和2年度片品村介護保険特別会計予算	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和2年度片品村下水道事業等特別会計予算	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和2年度片品村後期高齢者医療特別会計予算	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	片品村職員定数条例の一部改正	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
発委第2号	年金支給の隔月支給を毎月支給に改める意見書	全会一致 原案可決	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○

※欠席議員は「-」、議長は「△」で表示

令和元年度 中学生議会感想文  
『片品を調べて 議会に提言をする』  
report.2

令和元年11月29日



3年1組  
田邊 美順

私は中学生議会を経験して、私たちの提案にも細かくていねいに返事を返してくれたことに感動しました。私は班で道の駅の活性化についての提案をしました。1つ目の提案はおむつとピールの法則を用いたりサイクルボックスの設置、2つ目は営業時間の延長、メニュー数の増加について提案しました。ですがふたつ目は実践済みでした。ただすでに実践済みです、と切り捨てるのではなく、具体的に「〇〇メニュー」と内容まで言ってくれたので分かりやすかったです。ここで分かったのは、私たちと同じように「冬はスキー客が来る」という事を予想して工夫が加えられていたということ。道の駅オーブンから「昨年〇〇だったから今年からは〇〇しよう」とは

なく、先回りしていた事にすごく驚きました。ですが、また観光客は増やすことができないと思うので年々減っていくであろう観光客を私たちが担った時にどう片品村に入れるか、さらなる工夫を考え続ける必要があると感じました。

3年1組  
高橋 賢太

まず、中学校議会という人生で経験できないような貴重な体験をすることができてとても勉強になりました。ぼくたちの提案だけでなく、1つ1つの班の提案についていねいに答えてくださり、ぼくたちの知らなかつた片品の今の状況を知ることができ今後どうしていくのかということも知ることができました。ぼくたちは、社会の授業で議会について学習しましたが、教科書を見て学ぶのと違い実際に自分の体で体験して学ぶことで得られるものが多くありました。テレビで見る国会などもこういった感じの雰囲気ややっているということが味わえたのでよかったです。こういった経験をいかして、いろいろな場面で自分の意見をはっきり、明確に伝えられるようにがんばりたいと思います。

3年1組  
入澤 知丸

初めて、議会で提案するという体験をしてみて、私は議会に立つとはこんなにも時間と手間がかかるものなのだろうかと思いました。特に現状の現状を知らなければ、提案はおろか問題すら見つけることができません。今の現況を知り、様々な立場から意見することがより良い提案を作り出すことができるといっても学びました。また、資料や提言の元となる的確な情報を集めることも難しく時間のかかる作業でした。いかに合理的であり、意味のある提案にするために何度も考えました。いざ議会の場に立つと、村長の答弁では、一つ一つの提案に私達の倍以上の情報を用いて正確に答えていて、その分私達の情報の少なさを実感しました。これらの議会で経験を生かして、いろいろな物事、地域内の活動や、ニュースで見える国の動きなどに対して、これからは自分の意見を持つとうと思えます。ただ人ごとの様に見ているだけでは良くならないことも、これで学びました。一人一人が自分の考えを持つことが良い方向へ変わることができそうです。このように中学生議会を通して、私は多くの事を学ぶことができて、とても良かったです。

3年1組  
星 想真

僕は中学生議会をして自分の考えや意見を主張するという経験をしました。片品

村を良くするにはどんなことをしたらいいか班のみんなが考えた資料を集めたりすることが大変でした。観光について、どうしたら観光客を増やすために、外国人旅行者を増やすかは、片品村のいいところはどこかなどを調べました。中学生議会ではそのことについて質問したところ、その質問に対して、真剣に考えました。自分たちが調べたことに足りないことや、もう片品村で行っているイベントや活動のことについていろいろと教えてくださり、これからは片品村をよくするために、これを僕たちにも教えてくださり、ありがとうございました。僕はこの中学生議会で片品村についていろいろなることを知り、考えることができて、とてもいい機会になりました。ありがとうございました。

3年1組  
萩原 雅

私は中学生議会を体験してみてもなかなか入れない場所になかなか座れない場所に座りとても貴重な体験をさせてもらったと思います。9月から、提案するテーマを決め始め、私達の班は内容がまとまらず大変でしたが、しっかりとまとめることが出来ました。テーマとすることで提案したいことを村長さんに伝えられたと思います。提案の内容が大切だと思いましたが、私のところはマイクが遠かったのですが、はきははししゃべることができました。でも、緊張し

ていて間違えてしまったり、つかえて止まってしまったり所もありました。片品村が今よりも観光客が増え、より良い村にできるように自分が少しでも貢献出来たら嬉しと思います。以前はあまり気にしていませんでしたが、考えてみると、身近なことがかりでおどろきました。片品村の問題が少しづつ無くなれば良いなと思いました。

3年1組  
吉野 結音

私はこの中学生議会の体験を通して、一番難しかったのは原稿を考えることでした。もちろん、どのようなグラフや写真を使った方がいいのか、どれが見やすいかなど選ぶのも難しかったです。グループで話し合い、何を提案するのかが悩みましたが、武尊牧場の利用について提案することになりました。その一つのことを提案したので、原稿を考えるに苦労しました。こうすればいいんじゃないかな、など話し合い、自分達が思っていることをしっかりと伝えたいんじゃないか、これはダメじゃないかな、と書き入れました。先生の力でもお借りしながら、自分たちでも文の訂正もしました。1班だいたい5分以上過ぎてしまつたので本番では、速くかつハッキリと言うように心がけました。本番では緊張感があり、私の中では少し間がありました。しっかりと伝えたいので良かったです。村長さんが、あらかじめ私達が発表す

3年1組  
星野 貴大

る原稿を送るのでなく、当日で村長さんが私達の発表に対して、どう思っているのか、どうお考えなのか、村長さんなりの考えを時間があればお聞きしたかったです。貴重な体験が出来てよかったです。

中学生議会に参加できてとても貴重な経験ができて良かったです。そして議会に提言することはとても難しいことだと思いました。まず資料を集めるのが大変でした。ホームページなどの色々なサイトを見たり色々なデータを見つからないものも多かったり思いました。そして完成したと思っても何度も文を書き直したりもしました。さらに一度議会で提出したときも文の内容が間違っていたり写真が足りないなど再度直されることもたくさんありました。議会で発表したとき自分達の意見がちゃんと検討してもらえたかとても気がなつていました。とても前向きに考えてくれたので良かったです。今回の中学生議会を通して調べてみて改めてとても良い経験になったのでこの経験をどこかで生かせれば良いと思います。



## 議会活動日誌

1月

22日~24日 第54回冬季交歓会

2月

18日 利根東部衛生施設組合議会  
20日 片品村の上下水道、学校給食センター、  
国保、介護保険の運営協議会(委員会)  
21日 議会運営委員会  
" 議会全員協議会  
23日 第1回議会改革特別委員会

3月

5日 第1回議会定例会開会  
" 議会全員協議会(補正・当初予算説明会)

3月

6日 議会全員協議会(当初予算説明会)  
10日 総務文教常任委員会  
" 観光産業常任委員会  
13日 第1回議会定例会閉会  
" 第2回議会改革特別委員会  
" 第1回議会広報編集特別委員会  
24日 国道120号金精道路除雪状況調査

4月

6日 各保育所入園式  
" 行政区役員会議  
7日 片品小学校入学式  
" 片品中学校入学式

発行 片品村議会  
責任者 星野 栄二

## かたしなフォトギャラリー



片品小学校卒業式



片品中学校卒業式

編集 議会広報編集特別委員会  
印刷所 笠原印刷(有)

### ○傍聴のお知らせ

**6月議会を傍聴しませんか!** 次回定例会は、6月5日(金)の予定です。  
一般質問は、開会初日です。なお、一般質問の質疑応答(全文)は片品村公式ホームページ(HP)にて閲覧できます。

### ○議会録画中継について

令和2年4月1日から議会開会日(3月5日分)を録画にて配信しています。  
片品村公式ホームページ(HP)から閲覧できます。

**ホームページはこちらから!** URL <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>



### 議会広報編集特別委員会

委員長	千明 道太
副委員長	萩原 和典
委員	後藤 眞平
委員	千明 勉
委員	星野 吉弥
委員	鹿野 一郎

編集委員長 千明 道太

令和2年の冬は、記憶にない暖冬と小雪のシーズンとなり、日本各地でスキー場の営業が出来ない地域がありました。片品村においても3月1日に営業を終了したスキー場がありました。今シーズンの入込客の減少が懸念されます。昨年末に発生した、新型コロナウイルスの拡散により、産業や経済の停滞・インバウンドの急激な減少・観光地への出控え、テーマパークの一時的な休園・大規模イベントの中止や延期など観光産業にも、大きなダメージが続いています。また、安倍首相から小中高・特別支援学校を対象に「3月2日から春休みまで臨時休校を行う要請」があり家庭にも大きな負担がかかっています。

早期に新薬が開発され、1日でも早い終息を願うばかりです。

## 編集後記